

最優秀団体賞・校友会賞 サッカー部

第54回体育会表彰式

3月19日に第54回専修大学体育会表彰式・祝賀会が、東京・九段下のホテルグラン・ドパレスで行われた。14団体、126人(高)が受賞した。(新井健太郎・文)



第54回専修大学体育会表彰式・祝賀会



▲ 受賞を喜ぶサッカー部員たち

最優秀選手賞・育友会賞

ゴルフ部・小浦和也

▽九州アマチュア選手権 手権▽ローアマチュア 優勝▽日本オープン選 (42位タイ)▽朝日杯争奪 1ストロフィーチーム選 権で2度優勝できたこと 手権2014年度ナショナルチームメンバー日本代表4位タイ/団体2位▽全米アマチュア選手権予選会日本代表▽世界アマチュアチーム選手権 日本代表▽アジア競技大会日本代表5位



▶ 謝辞を述べる小浦

た。源平貴久監督(平7経営)は日々の応援に感謝を述べ、「学生の活躍はOBの方々も喜んでくださる。年度ごとにメンバーが入れ替わるので優勝し続けることは難しい。チャレンジ精神を忘れない。チーム一丸となつてまい進していきます」と、4月4日に開幕するリーグ戦に向けて力強く語った。

専大スポーツ

No.348

大会結果 予定は体育会ホームページ 専大ホームページ「スポーツ」からアクセスください
専大スポーツ編集部 web(http://sensupo.com) 公式結果を配信いたします

源平監督に特別賞

サッカー部の源平監督は特別賞(体育会OB会賞)を受賞した。写真撮影・石田。自身も同部でプレーした経歴を持ち、1999年から6

年間コーチを務めた後、監督に就任した。「こうして学生と一緒に賞を受賞できることを光栄に思う」と感想を語った。(岡野希春・経済2)

関東リーグ戦 4連覇達成

サッカー部



▽関東大学トーナメント大会▽優勝▽関東大学リーグ戦▽優勝*4連覇 サッカー部が2年ぶりに最優秀団体賞を受賞した。

卓球部・田添健汰

最優秀新人賞・育友会賞

▽春季関東学生リーグ戦▽優秀選手賞▽同秋季リーグ戦▽最優秀ペア賞・最優秀新人賞▽関東学生新人戦▽ダブルス優勝▽ITTFワールドツアー韓国オープン日本代表▽同ベラルーシオープン日本代表▽シングルベスト8【アンダー21】2位▽同ロシアオープン日本代表▽2014フィンランドオープン日本学生卓球連盟代表【シングル】4位【団体】ベスト8▽全日本選手権▽混合ダブルスベスト4▽ファイナル国際オープン【シングル・アンダー21】優勝【同エリート】3位



▲ 国内外で活躍する田添 (写真は全日本大学総合選手権=撮影・木村)

スキー・全日本学生選手権

栗山が優勝

全日本学生スキー選手権(2月25日〜3月2日)が長野県野沢温泉村で行われ、クロスカントリ男子スプリントクラシカル(1・2位)で栗山大貴(経営3・白馬高)が優勝を果たした。栗山と石川謙太郎(経営3・旭川大学高)がともに決勝に進出。栗山が先頭に立ち、石川は後方から逆転の機会を探るレース展開となった。最後の直線100mで追い上げた石川は、栗山に並ぶもまさかの接触。栗山はバランスを崩しながらも逃げ切り1位でゴール。石川は立て直すことができず6位となった。栗山は「優勝できてうれしい」と語り、一方、「最大のライバルはチーム内にいる。もっと切磋琢磨して頑張りたい」と話した。対する石川は「悔しいが、また次の試合で頑張りたい」と意気込みを語った。(阿部秀祐)



▶ 力強い滑りで優勝を手にした栗山

スキー・全日本学生技術選手権

高谷が優勝

全日本学生スキー技術選手権(2月4日、長野県白馬岩岳スキー場)で高谷陽子(文4・白馬高)が女子の部で優勝した。(阿部秀祐)

フリースタイルスキーW杯ハーフパイプ 小野塚さん総合優勝 日本人女子初の栄冠

フリースタイルスキーのワールドカップで、スキー部OGの小野塚彩那さん(平22商)石打丸山スキークラブ)が女子ハーフパイプで日本人初となる、総合優勝の栄冠を手にした。ワールドカップは全3戦の順位によるポイントの合計で争われる。小野塚さんは、第1戦(米・コロラド州)で3位に入賞すると、第2戦(米・ユタ州)では、ド

(阿部秀祐)